

# KOIZUMI コイズミ照明器具用部品 施工取扱説明書

型番 AE44896E・AE44897E

## お客様へ

器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。  
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

保存用

## 工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。  
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

## 【安全上のご注意】

### ！警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると  
死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

 厳守	部品の取付けは、説明書に従い確実に行なってください。→部品の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	 分解禁止	部品を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。→火災・感電・落下によるけがの原因になります。
 禁止	この部品は一般住宅用防雨・防湿型です。業務用浴室・サウナ風呂などの高温多湿な場所では使用できません。→火災・感電の原因になります。	 禁止	部品のすきまや放熱穴などに金属類を差し込んでください。→感電・故障の原因になります。
	この部品は耐塩仕様ではありません。塩害が発生する可能性のある地域では使用しないでください。→早期に錆、腐食などが生じ、落下によるけが・感電・故障の原因になります。		この部品は対応器具以外には使用できません。→火災・感電・落下によるけがの原因になります。
	この部品は天井埋込専用です。傾斜天井・壁などには取付けできません。→落によるけがの原因になります。	 厳守	異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。→放置しますと火災・落によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。

### ！注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると  
傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

 接触禁止	点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。→やけどの原因になります。	 禁止	ガス機器など、温度が高くなるものの上への取付けや、器具の下にストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。→火災の原因になります。
--	--	--	---

## ■施工前の確認

### 1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する

### 2 取付面が十分乾燥していることを確認する

器具や取付面の変色の原因になります。

### 3 取付可能埋込穴寸法

※天井材厚5~25mm

右図は器具を取り付面から見た図です。

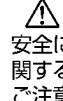


お客様ご相談窓口のご案内	
修理・お手入れ・お取り扱い・工事などご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へご依頼ください。 (ご贈答品やご転居などお買い求めの販売店・工事店へご依頼になれない場合は型番をご確認の上、下記へご連絡ください。)	

製品・お取り扱いなどのご相談は	
お客様相談室	
ナビダイヤル (全国共通番号)	電話 0570-055123
受付時間：9:00～17:30 (土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)	

修理・アフターサービスのお問い合わせは	
サービスセンター	
ナビダイヤル (全国共通番号)	電話 0570-015123
FAX	0570-025123
受付時間：9:00～17:30 (土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)	

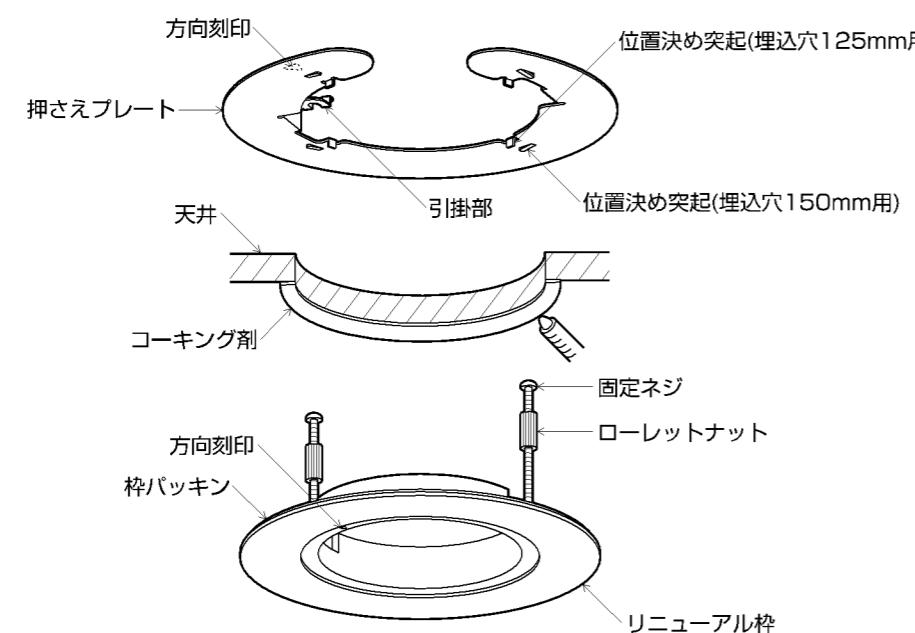
●ご注意：所在地、電話番号、受付時間などが変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。(2018年4月現在)

愛情点検	
	★長年ご使用の照明器具の点検を！
ご使用の際 このような 症状は ありませんか	●スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。 ●プラグ、コード、本体を動かすと点滅する。 ●プラグ、コード、本体などが異常に熱い。 ●こげくさい臭いがする。 ●コードに傷や傷みが見られる。 ●グローブ、セードなどにひびが見られる。
	△照明器具及び関連機器には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。 点検・交換をおすすめします。(周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯の場合) ●周囲温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。 ●3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

保証とアフターサービスについて	
保証について	
この照明器具の保証期間は、製品お買い上げ日より1年間です。 但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器、LED電源、LEDモジュール は3年間です。 ・ランプ(LED電球含む)、グローポンチ管、電池などの消耗品は対象外 です。 ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記 の半分の期間とします。 ・取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証 期間中に故障した場合に無償修理させていただきます。	
修理を依頼されるとき	
ご使用中に異常が生じた場合は、お使いになるのをやめ、電源を切 って、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。 ご贈答品やご転居などお買い上げの販売店(工事店)にご相談でき ない場合や、アフターサービスに関するご相談、ご不明点は、「お客 様相談窓口のご案内」各窓口までお問い合わせください。	

## ■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。  
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



### 〈付属品〉



別置電源用取付板(テープ付)・・・1個

## 1 取付面が凹凸のある天井の場合

### <防雨・防湿型・屋内用高気密形で取付ける場合>

取付面とリニューアル枠の間にすきまが発生している場合は、コーキング剤で天井面を平面にする。

### △注意 タイル面などの取付面に凹凸のある場合はすきまを埋めてください。

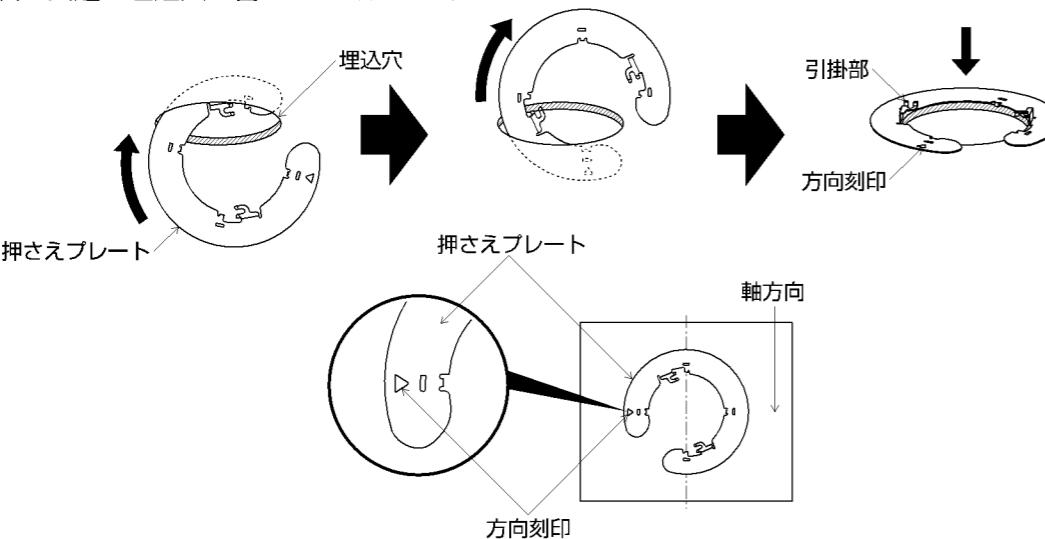
火災・感電の原因になります。または気密性が保たれません。

## 2 押さえプレートを設置する

押さえプレートを埋込穴に入れ、引掛部が上側に向くようにし、方向刻印が部屋の軸方向に向くようにして設置する。

※設置の際、押さえプレートで天井面やクロスに傷を付けないでください。

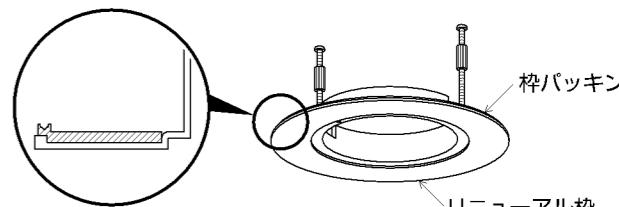
※位置決め突起を埋込穴に合わせてください。



## 3 枠パッキンを取付ける

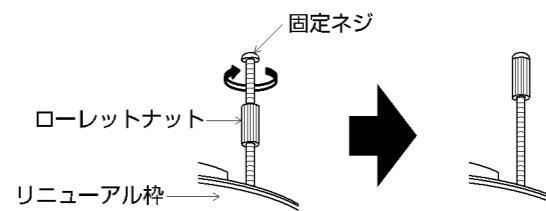
枠パッキンをリニューアル枠に確実に取付ける。

※枠パッキンが外れていると防水性または気密性が損なわれます。

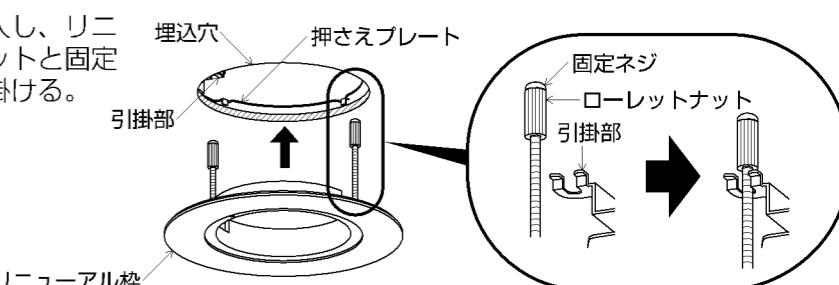


## 4 リニューアル枠を取付ける

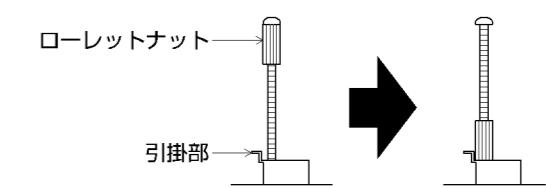
①リニューアル枠のローレットナットを固定ネジの上で回して移動させる。



②リニューアル枠を埋込穴に合わせて挿入し、リニューアル枠を右に回してローレットナットと固定ネジを押さえプレートの引掛部に引っ掛ける。



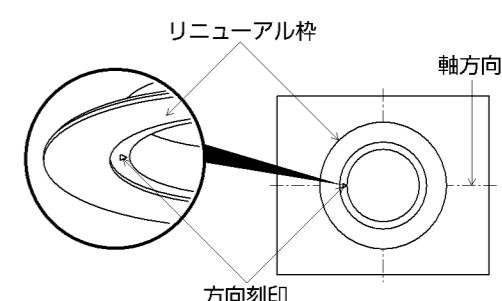
③リニューアル枠のローレットナットを締め付けて確実に固定する。



## 5 リニューアル枠の方向性について

リニューアル枠と押さえプレートの方向刻印が部屋の軸方向に向くようにして取付ける。

※器具(別売)の接続端子や電源ユニットがリニューアル枠の固定ネジに当たらないための目印になります。



## 6 器具(別売)を取付ける

### <電源ユニット一体の場合>

器具(別売)の取扱説明書を参照して確実に取付ける。

### <電源ユニット別置の場合>

①別置電源用取付板(テープ付)のテープの台紙をはがし、器具(別売)の電源ユニットの器具側配線方向に貼り付ける。

②器具(別売)の取扱説明書を参照して確実に取付ける。

△警告 取付け後、電源線が器具などに触れないようにしてください。火災・感電の原因になります。

△警告 器具(別売)の取付バネが固定ネジやローレットナットに触れないように取付けてください。落下によるけがの原因になります。

※器具(別売)を取り外す場合は、マイナスドライバーを布などでカバーして傷を付けないように作業してください。

